

9月



ひよこ組クラス だより

令和4年9月1日
第二ふたば園
ひよこぐみ

まだまだ残暑が続いていますが、日が短くなり、秋の訪れを感じます。早いもので、進級してから半年が経とうとしています。夏の間は、水遊びや感触あそびを楽しんだ子どもたち。日々の身支度や遊ぶ姿に、子どもたちも一回り成長したように感じられます。朝夕の気温差が大きい日が増えてきますので、健康管理に気を付けながら、今月も元気に楽しく過ごしていきます。



感触あそびを楽しんだよ！

7～8月は、水遊びの他にも、色水、寒天、泡、小麦粉、パン粉、春雨…と、様々な「感触遊び」を楽しみました。その中でも、色水遊びでは、カップに様々な色の「ジュースどうぞ」「ください♡」と、ジュース屋さんごっこに広がったり、混ぜって色が変わることに気付き、「むらさきができたよ～」「ぶどうジュースもありますよ！」と、色の混ざりの発見も楽しみました。

また、遊びの中で、お友だちと物の貸し借りをしたり、順番を守ったり、一つの遊びを一緒に楽しむ姿が見られるようになってきました。子どもたちの大好きな感触遊びを通して、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを、少しずつ味わえるようになりました。

夏の終わりが近付きますが、今月からも、「一緒に遊ぶのが楽しい！」と思えるような遊びや活動を子どもたちと一緒に楽しみたいと思います☆



～ひよこちゃんの発見・挑戦！～

感触遊びを通して、子どもたちが発見したり、「自分で！」と挑戦したことを紹介したいと思います。

・青いタライに黄色の色水を入れると…

「緑っぽく見えるよ～！」と、混ぜていないのに色が変わって見えることに気がきました☆

・大きなペットボトルを持って…

職員が作った2Lペットボトルに入った色水。だいぶ重みがあるので、はじめは担任が注ぐつもりでいましたが、「自分でやる！」と、重たいペットボトルを持ち、お友だちが持つカップに手を震わせながら注いでいました！上手に注げると、「できた！」と、笑顔を輝かせていました☆

のりで紙を貼ってみたよ！

夏には、初めての糊の取り組みをしました。始めは糊のベタベタとした感触に戸惑う子もいましたが、「お母さん指ですくう」ことを覚え、ちぎった折り紙を画用紙に貼れることを喜びながら取り組みました♪

お絵描きや絵の具が好きなひよこ組のお友だち。糊の使い方を知ること、制作の幅がもっと広がっていくと良いなと思います。

～9月のわらい～

- ・体を動かして遊ぶことを楽しもう。
- ・異年齢で遊ぶことを楽しもう。

